

# 2025年上半期分 羽田空港貨物取扱量

## 1. 概要

2025年上半期の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

積込量 178,151トン（対前年同期比 1.9%増）

取卸量 181,155トン（同 10.5%増）

総取扱量 359,306トン（同 6.1%増）

となり、対前年同期比で積込量、取卸量、総取扱量全てにおいて増加となった。

## 2. 地域通関別動向について

### (1) 輸出力

羽田空港から輸出力された貨物量を通関地域別にみると、

羽田通関 11,176トン（対前年同期比 42.5%増、シェア14.1%）

その他地域通関 68,221トン（同 0.8%減、同 85.9%）

となっており、対前年同期比で羽田通関分は増加、その他地域通関分は減少となった。

### (2) 輸入量

羽田空港において輸入された貨物量を通関地域別に見ると、

羽田通関 55,659トン（対前年同期比 19.6%増、シェア 57.2%）

その他地域通関 41,730トン（同 16.7%増、同 42.8%）

となっており、対前年同期比で羽田通関分、その他地域通関分ともに増加となった。

## 3. 仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 98,754トン（対前年同期比 0.6%増）

取卸量 83,766トン（同 2.7%増）

となっており、対前年同期比で積込量、取卸量ともに増加となった。

4. 生鮮・ドライ取卸貨物動向（その他地域通関分を除く）

2025年上半期の羽田空港で輸入された貨物（羽田通関分）を生鮮貨物及びドライ貨物別でみると、

生鮮貨物 8,651トン（対前年同期比 4.7%増、シェア15.5%）  
ドライ貨物 47,008トン（同 22.8%増、同 84.5%）  
となっている。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

（単位：トン）

		2025年上半期		2024年上半期	
羽田空港輸入貨物量		55,659	(119.6%)	46,543	(155.7%)
内 訳	生鮮貨物量	8,651	(104.7%) [15.5%]	8,262	(111.4%) [17.8%]
	ドライ貨物量	47,008	(122.8%) [84.5%]	38,281	(170.3%) [82.2%]

注（ ）内は対前年同期比、[ ]内は構成比である。

※この資料は再国際化以降についてコメントしています。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。

2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。